



だっこだっこあみだっこ



- ・ ぼく・わたしをそだてる ほとけのことは「布施—にこにこ笑顔でいよう—」
- ・ 菜園日記
- ・ 浄苑にあつまれ！

親子仏法の集い 毎月開催中

9・10月号



ぼく・わたしをそだてる

ほとけのことはば

布施 (ふせ)

—にこにこ笑顔でいよう—

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることばがたくさんあります。

「ほとけのことはば」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう。

「お布施」と聞いてみなさんはどんなものが思い浮かぶでしょうか。8月のお盆のあいだ、お経をあげるお坊さんに、おうちのひとが「お布施」としてお金を用意しているのを見たひとも多いのではないのでしょうか。でも、「お布施」とは、「お経をあげてもらう代金」という意味ではありません。さとりを開くための、大事な仏教の修行のひとつなんです。

●布施ってなに

布施とは、自分以外のだれかに大切なものを与える、ほどこす、ということです。布施にはいくつかの種類があります。まず、みなさんに一番なじみのあるのが、お金や食べ物・着る物などを与える布施、「財施」です。また、「大切なもの」とは、目に見えるものばかりではありません。仏教の教えを説く「法施」や、こわいと思う気持ちをとりぞく「無畏施」も布施になります。仏さまの教えや、どんなものにも恐れることのない力を、ほかの人に与えているんですね。「財施」「法施」「無畏施」の3つを合わせて「三施」といいます。

●布施にまつわるお話

この布施について、お盆とも関連したお話があります。そもそも「お盆」とは、「盂蘭盆会」を短く呼んだものです。「盂蘭盆経」という経典にある、目連尊者というお坊さんのお話から起こった行事といわれています。

目連尊者はお釈迦さまの優れた弟子のひとりです。ある日目連尊者は、亡くなったおかあさんが、死後、餓鬼の世界でたいへんな苦しみを受けていることを知ります。餓鬼の世界では、食べ物や飲み物を口にすることができず、ずうっとお腹はすいたまま、のどはカラカラに渴いたままです。ひどく悲しんだ目連尊者は母親をたすけるべく、お釈迦さまのもとをおとぎれました。そして、お釈迦さまの教えのとおり、大勢のお坊さんにたくさんの食事や寝床などをお布施しました。そしてついに目連尊者のおかあさんは

餓鬼の世界から救われることができたのです。

●笑顔の「お布施」

目連尊者のようにたくさんの品々を用意して、それを何のこだわりもなく人にあげることは、わたしたちにはなかなかむずかしいことです。しかし、財産や物がなくてもできるお布施があります。

それは「無財の七施」です。まごころを持ってひとに優しく接する、七つの行いのことです。

そのうちのひとつに、にこやかな顔を見せる「和顔施」と呼ばれるものがあります。みなさんも辛いときに、おうちのひとやおともだちの笑顔を見て心が軽くなったことがあるのではないのでしょうか。相手の気持ちによりそい、笑顔でなごませること—これも立派な「お布施」になるのです。

また、お布施は、受け取った相手だけがしあわせになるものではありません。たとえば、道で転んでしまった小さな子を助けたとき、その子から「ありがとう」と言われると、わたしたちもうれしい気持ちになります。人から何かしてもらったときのように、人に何かをしてあげるときも、よろこびが生まれるものなのです。

まごころからひとに親切にすることは、心がけ次第でだれにでもできます。まだ小さなみなさんにだって、もちろんできることなのです。見返りをもとめないで、だれかのためにまごころで行動すること。それはきっとみなさん自身もしあわせな気持ちにすんでしょう。





土にしたしむ 菜園日記

東山浄苑東本願寺には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを
知っていますか？その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは裏表紙に！

7月

きゅうりもすくすく
育っています

見つかる
かな…？

じゃがいもをたくさん収穫しました！

みんなで記念写真📷

いまそだっています！

きょうの菜園

きゅうり
とうもろこし
大葉 しょうが
さつまいも

小さな四季みいつけた

～今月のみごろ～

森のなかで一輪の彼岸花（ひがなばな）を見つけました。土から茎だけがまっすぐのびて、てっぺんに花を咲かせる不思議な姿です。葉が伸び、花と葉を一緒に見ることがない、めずらしい植物です。

（毒があるので気をつけましょう。）





親子仏法の集い 毎月開催中！

親子仏法の集いって？

毎月第3日曜日（行事等で変更の場合あり）に、東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。また、花まつりでは、毎年子ども法要をおつとめしています。

なんでもありがたくいただいて、粗末にしない—古きよき日本人を育てた仏教の教えです。

家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、「いただきます」「ありがたい」の豊かなこころを育てましょう。

乳幼児から中学生までのお子さんをご家族はどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください！

【活動日】毎月第3日曜日 ※年中行事、花まつり前には変更

【場 所】東山浄苑東本願寺

【参加費】1家族1,000円 ※初参加無料！

◎ベビールーム完備／屋内無料駐車場完備／参加ご家族30組限定

【お問い合わせ・参加のお申し込み】

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 075-541-8391 毎日9:00
～17:00



参加者募集中！

9月12日（日）

10:00～12:00

【活動内容】 にんにく・芽キャベツ植付け

【場 所】 東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

10月10日（日）

10:00～12:00

【活動内容】

サツマイモ収穫

たまねぎ植付け・チンゲンサイ種まき

【場 所】 東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

9月・10月はいずれも第2日曜日の開催です。ご注意ください

※活動内容は、天候や作物の成長状態などによって、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※雨天の場合は、お念珠袋づくりや掛軸づくりなどの室内企画を行います！お楽しみに！



LINE で参加申し込みができます。

詳しくはお尋ね下さい。

LINE ID: oyakobuppou



菜園や活動のようすをアップ中！

フォローして画面を提示するだけで

参加費1割引♪（1家族1回のみ利用可）

アカウント名: amidakko

だっこだっこあみだっこ 令和3年9・10月号

令和3年9月10日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上山山旭山町8-1 電話 075-541-8391 無料